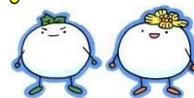




免田っ子



リュウちゃんキンカちゃん

令和8年1月26日(月) No.11

文責：校長 菱刈吉雄

令和8年(2026年)となり約1か月が過ぎようとしています。2学期末に3名が転出し、284名で3学期をスタートしました。1月8日(木)の始業式では、校長から「次の学年を見据えて目標をもって頑張ること」「当たり前前に取り組むこと(凡事徹底)」の2点について話をしました。例えば5年生の場合、この3学期は「6年生の0学期」という位置付けになります。それぞれの学年において「4月になりたい自分」をイメージしながら毎日を大切に過ごしてほしいと思います。職員一同、精一杯の指導・支援に努めます。



台湾の小学校(明湖國民小學)との交流会(全学年)

1月20日(火)、台湾の小学校(明湖國民小學)の小学生(5・6年生)が免田小を訪れ、本校6年児童との交流会を行いました。まず最初に歓迎行事として、それぞれの校長の挨拶や記念品の交換、各校児童による学校紹介やパフォーマンス披露、記念撮影等を行いました。続いて、交流活動ということで、ゲーム(じゃんけんピラミッド)や日本の昔遊び体験等で児童同士の親睦を深めました。子どもたちは、精一杯の英語や、この日のために予習していた中国語でコミュニケーションをはかろうと努めていました。交流会後は、1~6年のすべての学級に数名ずつ明湖國民小學の子どもたちが入り、一緒に給食を食べました。各学級とも、室内に飾り付けをしたり、身振り手振りを交えながらコミュニケーションをはかったりと、貴重な交流を行うことができました。他の国の人、ましてや同じ小学生と交流する機会はなかなかあるものではありません。国際交流の絶好の機会になったことと思います。



人権旬間

1月26日(月)から2月6日(金)までの期間は人権旬間です。各学級で人権尊重の心を育むための授業を行ったり、友だちの優しい言動を書いた紙をたくさん貼り付けた「やさしさの木」を掲示したりと、相手を大切にする事の素晴らしさについて考えています。私は常々子どもたちに「相手意識」というキーワードを用いて、相手の気持ちを考えることの大切さについて話をしています(大人だって同じです)。学校生活の中で、子どもたち同士がぶつかり合う場面がないわけではありません。そんな時に、人権旬間中に学んだことを思い返して、どのような言動が適切なのかを考えられる子どもたちになってほしいと思います。



給食週間

1月19日(月)の週は、給食週間として、食への関心を高めるための授業や、給食に携わる方々への感謝の心を育む取組を行いました。また、給食時には、何名かの本校職員が、給食にまつわる思い出話や子どもたちへのメッセージを放送しました。食は、生きていく上で欠くことができないものです。食べ物を大切にする、そして、食事を作ってくださる方への感謝の気持ちが高まればと思います。



2月の主な行事予定

- 2日(月) 人権集会
- 3日(火) 委員会活動<5・6年>
- 6日(金) 新入児体験入学<新入児、1・5年>
あさぎり中学校新入生説明会<6年>
- 9日(月) 全校集会
- 9日の週内 火災想定避難訓練
- 11日(水) 建国記念の日
- 13日(金) 読み聞かせ
- 16日(月) 性教育週間、社会科見学<4年>
- 18日(水) 家族の日、地区児童会
- 19日(木) 性教育講演会<3・5年>
- 20日(金) 社会科見学<3年>
- 23日(月) 天皇誕生日
- 24日(火) 委員会活動<4~6年>
- 27日(金) 学年末授業参観、学年懇談会



ひだまりの会の皆様による読み聞かせです。